

町内会事務所は  
祝日を除いて  
月曜日～金曜日  
10時から16時まで  
開いています

# 町内会だより

6  
月  
号

玉川学園町内会  
町田市玉川学園 2-19-5  
Tel/Fax : 042-725-0438  
E-mail:t-chounaikai194@bz03.plala.or.jp  
http://tamagawagakuen-chonikai.net

## 健康チェック・骨密度測定会のお知らせ

昨年度ご好評いただいた「健康チェック・骨密度測定等」を今年度も無料で実施することになりました。今回は玉川学園町内会自主主催、地区社協、第一住宅自治会、興人自治会、松風台自治会、桜ヶ丘自治会の後援で行います。なお、町田市いきいき健康部健康課に協力をお願いしています。

日 時 7月13日(日) 9時15分 開場  
場 所 さくらんぼホール

### ○健康チェック項目

- ①骨密度測定 希望者多数の場合は、先着120名までとさせていただきます。測定は裸足で行いますので、ストッキング等の着用はご遠慮ください。長さ50cmの丸棒を落下させ、素早く棒を握るものです。
- ②俊敏性チェック 棒反応
- ③体脂肪測定 体内の脂肪の割合を測定します。
- ④肌水分測定 お肌のうるおい状態を測定します。
- ⑤握力測定 右手・左手の握力を測定します。
- ⑥手洗いチェッカー 専用ローションを手の全面に塗布してから手洗いをし、洗い残しがないかをチェックします。

○骨粗しょう症に関する講話 町田市いきいき健康部健康課の職員による講話です。



私の骨密度は？



俊敏性はどうか？



骨粗しょう症にならないためには

## 第一回防災委員会・自主防災隊長会議が開かれました。 —防犯防災部—

本年度第一回の防災委員会および自主防災隊長会議が、5月18日、さくらんぼホールで開催されました。

防災委員会(司会・服部防犯防災部長)では、役員・担当幹事の紹介、会則に基づく防災委員の役割の説明に続いて、本年度防犯防災部の活動計画(下記)が説明されました。

〈本年度の主な活動計画〉

- ・防災連絡会(6月10日) ・防災委員研修会〈防災体験学習〉(7月19日) ・町五小学校 合同防災訓練(9月28日)
- ・防犯勉強会(11月18日予定) ・年間を通じた防犯、環境パトロール ・年末特別警戒パトロール ・街頭消火器の点検
- ・町内会防災倉庫の整備充実 ・犯罪発生状況の伝達

防災委員会に引き続き開催された自主防災隊長会議(司会・服部防犯防災部長)では、自主防災隊の隊長及び各班の班長の選出、

紹介が行われました。また、携帯無線機(玉川学園町内会各地区、周辺自治体、周辺学校、桜実会、中央幼稚園等22か所に配備)の交信訓練、昨年配備されたスタンドパイプ(各地区2台配備)の操作訓練の説明があり、各地区での自主的防災訓練の推進などが話し合われました。

参加者から、玉川学園地域の犯罪発生状況と確認方法への質問があり、服部防犯防災部長より町田市の「防犯防災メール」配信の説明と、当玉川学園地域の犯罪発生状況の報告がありました。

9月の合同防災訓練に向け、防災委員会・自主防災隊長会議を通じてしっかりと準備をしていきたいと思えます。

本年度の自主防災隊長は次の方々です。(敬称略)

- 第1地区： 種市 邦朗 第2地区： 篠原 佑
- 第3地区： 赤松 賢一 第4地区： 淵 倫彦
- 第5地区： 和田 耕一 第6地区： 渡辺 綱市
- 第7地区： 石原 明 第8地区： 下山 洋一

## 市長と語る会

町田市では、石阪市長が各地区に出向き、各地区のいわゆる民意を汲む努力をされています。玉川学園・南大谷地区でも年に2回の集会在恒例になっており、今年の第1回目下記のとおり行われます。

2014年7月16日(水)  
18時～19時30分

於：さくらんぼホール

会場その他の都合で、玉南連、その他の地域団体の役員の方々のみご案内していますが、地域の課題などについて要望、提案などがあれば、地域団体にお申し出になるか、玉川学園町内会(Fax 042-725-0438)にご連絡ください。

昨年秋の市政懇談会については、町内会ホームページのアーカイブ欄に掲載されています。

## 玉川学園・南大谷地区協議会にむけて

去る6月1日、標記の地区協議会設立準備会が、玉川学園さくらんぼホールにて開かれました。玉川学園町内会では、地域を安全で住みよいものにするための活動をしていますが、会員世帯からの会費で運営をする性格上、活動対象となる範囲や、世帯が限られています。私たちを取り巻く環境をもう少し広く考えると、近隣の自治会や地区社協のような自主的活動団体とも協働して事に当たる必要があるでしょう。そのようなしくみ(標記の協議会)に向けての知恵を集めたいという試みでした。町田市でもそれを応援しようということで、市民協働推進課関係者7名が参加し、町内会・自治会、青少年健全育成委員会、民生児童委員、各種の福祉団体、まちづくりの会、消防団など、地域の各種団体から、40名余りの集まりとなりました。今後の進展についても、折に触れてご報告します。

次回は8月3日(日)、13時30分よりさくらんぼホールにて開催予定です。なお標記の準備会が作った冊子「我がまち 玉川学園・南大谷」(48ページ)をご希望の方は、町内会事務所あるいは地区社協事務所で入手できます。

## 資源回収の報告 —環境部—

5月の回収は118.6トでした。資源ゴミは当日朝の9時までに出してください。(古紙・段ボールは必ず紙紐で括ってください)

問合せは町内会事務所または大興資源 045-929-4813まで

## 広報部からのお知らせ

梅雨入り前の猛暑、このような暑さは今までなかったことです。体調管理にも気を遣います。熱中症予防など身近なことも皆さんにお伝えしていければと考えています。皆さんからのいろいろな情報をお待ちしています。「町内会ホームページ」などで、積極的に広報部までお知らせください。(藤本)

## 6月定例幹事会(6/3)報告 —総務部—

下記の協議事項が承認されました

1. 支部長研修会について
2. 成瀬台小学校創立40周年祝い金について
3. 防犯防災部活動費立替えについて
4. 防災体験研修について
5. 防災マップの作成費用について
6. 資源物集積所のブロック塀修理について

裏面にも各種の案内・お知らせがあります。

\*一部ずつお取りください。

## 環境部からの報告

第1回環境委員会：5月28日（水）13:30～15:30にさくらんぼホールで開催されました。環境委員として、以下の仕事を理解してもらいました。

- 1) 「善意の傘」の運用管理：環境委員が、1週間ごとの当番制で管理することになります。玉川学園前駅構内の傘をチェックして使用不能の傘は、傘の布は剥がして、洗濯した後に、NPO団体に郵送してバッグに再生してもらい、エコフェスタ2014が開催されるときのスタンプラリーの賞品として再利用しています。
- 2) 「憩いの椅子」(現在、23カ所に設置)の点検整備：
- 3) 防犯・環境パトロール(防犯防災部が主催)への参加：環境部の役割としては、道路に落ちている吸い殻や空き缶などのごみを収集して、道路の清掃に努めること、および「憩いの椅子」や違反広告物のチェックを行なうことです。また、パトロールしながら、会話も大いに楽しんで下さい。
- 4) 違反広告物の除却：環境委員が、電柱や塀、あるいはセーフティー(レッド)・コーンなどに貼付されている違反広告物を見つけたときには、自身では絶対に撤去しないで、町内会事務所および違反広告物除却員に連絡してください。
- 5) 資源物回収状況点検：古紙や段ボールなどは、ビニール紐や接着テープを使用せず、紙紐だけで縛ってあるか否かに注意して下さい。非町内会員の方々も資源物を出していますので、紙紐は町内会事務所で無料配布していることを非町内会員にお伝え下さい。違法回収車を見つけたときには、違法回収業者とは接触せず、日時、場所、車の番号、車種、車色などを110番で警察に連絡するか、町内会事務所または環境部幹事に連絡して下さい。
- 6) 地域「建築協約」の推進：玉川学園町内会地域で大規模開発・建築(500㎡以上)あるいは集合住宅の計画が生じた場合には、環境部が、開発会社・建築会社と近隣の住民との話し合いの場を、「玉川学園地区建築協約」に基づいて設定しています。
- 7) 地域「さくら協議会」：玉川学園地区にある桜の木の保護運動は「さくら協議会」が中心となって、市役所との話し合いを行っていくこととなります。
- 8) 地域猫の支援団体「玉ちゃん」への支援：地域猫とは、飼い主はいないが、地域のヒト達が餌を与えている猫を言います。玉川学園2、3丁目の「飼い主のいない猫との共生モデル地区」への申請を今年も実施し、地域猫の去勢・避妊の運動をしている団体「玉ちゃん」への支援を続けています。
- 9) 放し飼いの飼い猫および犬の糞尿に関する問題：「犬の糞の始末」に関する看板を町田市役所からもらってきて町内会事務所に置いてありますので、犬の糞尿に困っている箇所がありましたら、この看板を貼付することを考慮して下さい。
- 10) ごみカレンダーの配布：今年も、9月上旬に業者に依頼して、町内会員と非町内会員にごみカレンダーを配布します。
  - 11) 環境・リサイクル施設見学：今年は、5月30日までに参加を希望された117名が、6月19日(木)、古紙のリサイクルを実施している(株)丸富製紙の工場見学に行くことになりました。
  - 12) 町田エコフェスタ2014(10月5日[日]開催)：玉川学園町内会としては、例年通り、このフェスティバル開催を支援するために、環境部長がエコフェスタの事業部会長として、環境部幹事がエコフェスタの事業部会実行委員として参加する予定です。

## 春の駐輪・駐車秩序正常化キャンペーンにご協力有難うございました

5月23日(金)、24日(土)の2日間にわたって、標記のキャンペーンを行いました。この行事は玉川学園交通問題協議会が主催して春・秋各1回行われるイベントで、今回は第40回になる伝統行事です。各地区での呼びかけに応じて参加登録をしていただき、朝7時半から、午後3時半まで交替で駅周辺に立っていただきました。玉南連(町内会自治会連合会)、近隣の自治会、商店会、学校法人玉川学園、うきうきクラブ、西寿会など16団体から、427名(担当コマ延べ数)のご協力を得ました。有難うございました。もちろん、玉川学園町内会は最大勢力で、各地区から下記のご協力を得ましたので、記して、感謝いたします。参加者には、ドトールのコーヒー券あるいは玉川学園のアイスクリーム券が振舞われました。

	5/23	5/24	合計
第1地区	17	15	32
第2地区	12	8	20
第3地区	5	10	15
第4地区	9	11	20
第5地区	8	11	19
第6地区	27	15	42
第7地区	13	16	29
第8地区	21	17	38
合計	112	103	215

このイベントは、上記の参加団体のほか、町田市交通安全課、小田急バス(株)、小田急電鉄、警察署などのご協力を得て実施するもので、周辺からも高い評価を得ています。安全・清潔で住みやすいまちの維持にこれからもご参加をお願いします。



キャンペーン風景



お母さんと一緒に参加

## 第5地区の防災倉庫を開けました

前田伸一

防犯・環境パトロールの一環として防災倉庫の中を確認しました。簡易トイレの組み立てとリヤカーの組み立てもしました。トイレはマンホール使用のもので、この辺りのマンホールは道路の真ん中です。設置場所の検討の必要がありそうです。また、マンホールを開ける道具もありませんでした。リヤカーは軽くて使いやすいものでした。地域の方の木藤さんもリヤカーを持っているそうです。災害時に使用させてもらえるとのことですから、防災担当が年に一度は点検し油を差しタイヤの修理等が必要ならばするというのはどうでしょう。各地域でも防災関連機器の所有者がいると思います。使用させてもらえるものは所在を確認しておきたいものです。消火用のスタンドパイプは、十分な訓練をしてうまくいかしたいと思います。

地域の方で父親が神戸の震災に遭われた方がおりました。ガラスが割れて家中ガラスが飛び散ったそうです。道路もガラスや瓦礫が多く、靴の底がすぐにだめになったそうです。底のしっかりした靴がないと救援物資も取りに行けないのです。福島のある避難場所ではお湯がなく、赤ちゃんのミルクがつかれなかったそうです。福島市ではガラスが割れる程ではなかったのですが、冷蔵庫の扉があ

いて中身がみな出たという人もいました。冷蔵庫のたまごが床で全部割れ掃除に困ったそうです。現在は、柔らかい樹脂のストッパーを自分でとりつけ扉がひらかないようにしたとのこと。

福島市は盆地なので夏は非常に暑く、冬は非常に寒い。同じ福島でも海側の地域は冬も暖かく雪も少ない。また夏も涼しい風が吹きます。その地域の人たちが雪の多い会津市や福島市の断熱材の入っていない仮設住宅で3年目です。

女性が安心して使える女性専用仮設トイレ「おりひめトイレ」の試作品が仙台のハーフマラソンで使用されました。製品になったら町田市にも100台ほど購入してもらえるといいですね。

防災は強調されますが、復興のデザインはできているのでしょうか。復興に必要な法律は整備されているのでしょうか。予算についても。私たちも仮設住宅に3年以上も住むのでしょうか。

福島で、殺処分とされた馬を飼っている人がいます。津波に生き残ったのに殺せというのです。食肉用の馬でした。放射能を浴びて食料にはできないから、殺処分。殺せばなにがしかの保証金は出るでしょう。でも、殺せない。行政は命に優しくない。

相馬の中村神社には厩舎が作られていました。野馬追いに使われる馬です。しかし、そこにわれわれの義援金は届いていません。